



# うんのうっ子

令和6年9月30日発行 創立128周年 伊仙町立面縄小学校 (86 - 2036)

## 人は夢を育て、夢は人を育てる

校長 石原 つぎ子

夏休みが終わり、学校に子供たちの明るく元気な姿が戻ってから1か月が過ぎました。暑さに慣れて、学校生活のリズムも整い始めた2週目から、運動会の練習も始まりました。

夏休み期間中は、家族や親しい人との時間を大切にすることや、長期休みにしかできないことにチャレンジするなど、それぞれの心に残る日々となったことだと思います。また、夏休み中に大きな事故の報告がなかったのは、保護者・地域の方々の見守りのおかげだと感謝しています。夏休みの思い出が2学期の活力になっています。ありがとうございました。

今夏は、パリオリンピックやパラリンピックが開催され、各国選手が活躍する姿にたくさん勇気づけられるとともに、スポーツの祭典を通して世界中の心が一つになったと感した瞬間に大きな感動を覚えました。また、どの選手も明確な目標をもち、目標に向かって懸命に練習や努力を重ねてきたこと、仲間とともに励まし合い切磋琢磨して伸びてきたこと、そして、周囲に対する感謝の気持ちを大切にしながら、日々努力し力を高めてきたことが伝わってきて、その姿勢がとても素晴らしく印象的でした。

というのも、現在の子供たちは、将来の夢や希望をもち、難しい目標はチャレンジする前にあきらめてしまうことが多いと言われています。そんな中において、本校の児童は、全国や県と比べて、「夢や目標をもっている」子供たちの割合がとても低いことが、4月に行われた全国学力・学習調査の質問紙から明らかになりました。

夢をもつと、人は強くなれるといえます。夢をもつことで、自分の進むべき道がはっきり見えてきます。そして、夢を実現するために、自分が何をすべきかが分かってきます。夢を実現するために必要なことを自分で探すようになります。そうすると、たくさんある情報の中から、自分に必要な情報を見つけ出すことができるようになります。生活にメリハリが出て、充実感を味わいながら生活していくことができるのです。

ここで、昨年アスリート派遣事業で特別授業をしてくださった、元ソフトボール選手の山根さんの言葉を思い出しました。

「夢をもつことはとても大切なことです。そのために努力したことは、たとえ途中で夢や目標が変わったとしても、間違いなく自分の財産となり、自分を助けてくれます。」

学校生活において、パリオリンピック・パラリンピックを通じて感じたことや山根さんの言葉をレガシーとして日々の学校生活に生かし、個々のよさや持てる力を伸ばし、より一層成長してほしいと願ってやみません。

今回のタイトル「人は夢を育て、夢は人を育てる」は、文科省が発行している家庭教育手帳の「個性と夢」のページに書かれていた言葉です。ご家庭においても、子供たちが夢に向かって失敗と達成を繰り返しながら、努力を続けられるように、励まし温かく見守ってくださればと思います。まずは運動会に向けて全力でがんばらせたいです。



## 先人に学ぶ ～語り部の会～

9月6日(金)6年生の児童が、地域にお住いの「福清 千美子」さんを講師にお招きして、郷土の先人「泉芳朗先生」のことや当時の生活について学びました。手作りの絵巻物を示しながら、当時の苦しい生活とそこに詰まった生きる知恵について熱心にお話してくださいました。子供たちからは「たいへんな生活だったんだ」「自分たちも頑張りたい」等の感想が聞かれました。



## 10・11月の行事予定

- 10月 1日(火) 運動会予行, 委員会活動
- 2日(水) はこぶっく来校  
運動会全体練習
- 3日(木) 運動会会場設営(1~4年は4時間授業)
- 5日(土) 運動会前日準備
- 6日(日) 第77回秋季大運動会
- 11日(金) 運動会振替休日
- 13日(日) 伊仙町町民体育祭
- 14日(月) [祝日]スポーツの日
- 15日(火) クラブ活動
- 16日(水) 避難訓練(火災)  
町陸上記録会(5・6年)
- 17日(水) 子ども芸術劇場
- 20日(日) 町内グリーン作戦
- 23日(水) おもなわ読書の日
- 24日(木) クラブ活動

- 11月 1日~7日 わきや学校週間
- 3日(金) [祝日]文化の日
- 5日(火) 委員会活動
- 6日(水) はこぶっく来校
- 9日(土) 土曜授業
- 11月12日~15日, 19日, 22日  
教育相談(全児童)
- 13日(水) アスリート授業(6年)
- 20日(木) 鹿児島学力・学習状況調査  
※ 学習状況調査
- 23日(木) [祝日]感労感謝の日  
おもなわ読書の日
- 26日(火) 持久走大会  
学級PTA



## 今年度の受賞履歴(4月から9月)

南日本硬筆展	推薦	1年	澤 歩寿	6年	山口 結生
	金賞	1年	玉利 友乃	4年	吉田 悠隼
県図画作品展	町特選	2年	幸山 真莉夏	2年	米 琉海
県作文児童生徒コンクール	町特選	2年	迫田 昇	4年	窪田 紗那
読書感想文審査会	町特選	3年	大倉 来蒼		



図画や作文など受賞作品は校内展示しています

## 陸上記録会に向けて

10月16日に陸上記録会があります。町内の5・6年生が参加します。

それぞれの子供たちが、記録更新を目指して、放課後の練習に励んでいます。今年度は、特別講師として、地域の古田真悟さんに来ていただいて、スタートのコツや正しいフォームなどを指導していただいています。

陸上は特に「自分との戦い」と言われます。子供たち一人一人が、精一杯の力を発揮して、自分との闘いを制していけるよう励ましていこうと思います。



【陸上記録会】  
日時 10月16日 13:00~  
場所 伊仙町総合グラウンド

伊仙町商工会スタンプ会から商品券をいただきました。子供たちの教育活動充実のために大切にさせていただきます。

学校教育へのご支援、感謝申し上げます。ありがとうございます。



## 全国学力・学習状況調査結果

	本校	県差	全国差
国語	57	-12	-10.2
算数	51	-11	-12.4

国語・算数ともに県、全国を大きく下回りました。正答率の詳細な分析等を行い、「基本的な計算問題」や「漢字の読み書き」等の定着が不十分であった基礎的・基本的な内容については、改めて繰り返し指導を行っていきます。

また、今回の調査の児童質問から「自分にはいいところがある」「課題解決に向けて自分から取り組んだ」等の学習意欲に関わる部分に課題があることが分かりました。そこで、本校では、次のようなことに取り組んでいます。

- ① 学習者主体の授業への改善
  - ・子供たちが学び方を選択し自らの、学びを作る授業(自由進度学習等)
  - ・子供たちが相互に関わり合い、伝え合う場の設定など、協働的な学びの推進
- ② 体験的な活動の重視
  - ・地域の歴史や文化、自然などに触れる活動を積極的に取り入れる

4月から学校全体で取り組んできて、日頃の授業中の子供たちの学習に向かう姿勢が変わってきていると感じているところです。